

戦争体験や戦前戦後のくらし、生活体験を伝える 記録集「戦後 70 年」発行要綱

- 趣 旨 戦争体験や戦前戦後の生活を語り伝えることは、戦争を知らない世代が国民の多数を占めるようになった現代社会にとって大変意義深いことでもあります。戦争を体験した高齢者も次第に少なくなり、今こそ語り伝えておかなければならないという思いを記録集としてまとめ、戦後 70 年の節目である 2015 年に発行するものです。
- 発 行  公益財団法人 香川県老人クラブ連合会
- 名 称 『平和を祈って戦争体験を伝える記録集 「戦後 70 年」』（仮称）
- 発 行 日 平成 27 年 8 月 1 日（2015 年 8 月 1 日）予定
- 発 行 数 未定
- 募 集 内 容 戦争体験や戦前戦後のくらし、生活体験を伝える「記録文」並びに「写真」
(例)・戦争体験、戦前戦後の生活体験
・後世に伝えたい戦時下のくらし
・戦争体験にまつわるエピソード
・体験記やエピソードを補足する写真や資料
- 応 募 方 法 ① 応募者の資格は特にありません。
② 応募者は、自らの体験を 800～最大 2000 字以内（原稿用紙 2～5 枚）にまとめ、あれば写真などを添えてください。
※聞き取りによる代筆やパソコン、ワープロ原稿も可
※写真、資料は返却いたしますが、文章の原稿は返却いたしません。
③ 応募用紙に住所、氏名（ふりがな）、生年月日等をお書きの上、②の原稿に添えて、郵送またはメールで、ぼちぼちクラブ香川までお送りください。
※発行にあたり、応募者の氏名、年齢、住所地市(町)名のみを公表させていただく予定ですので予めご了解ください。
※個人情報、本会から応募者への連絡にのみ使用させていただきます。
※メールの場合はワードかテキスト形式をご利用ください。
※郵送の場合は、封筒の表書きに「戦争体験記」と明記ください。
④ 応募期間は、平成 26 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで（1 年間）
- そ の 他 ・原則として、応募者全員を記録集にまとめる予定ですが、内容等諸事情によって選考することもあります。

- ・応募作品の著作権は主催者に帰属します。
- ・応募作品の書籍化に伴い、字句・文章の修正を行う場合があります。
- ・応募者には記録集を献呈しますが、謝礼はお支払いいたしません。

《応募先並びにお問い合わせ先》

 公益財団法人 香川県老人クラブ連合会
 〒760 - 0017 香川県高松市番町 1 丁目 10 番 35 号
 香川県社会福祉総合センター 5 階
 電話 087-832-7833 FAX 087-833-6780
 メールアドレス kagawaro@lime.ocn.ne.jp

切り取り線

コピーしてお使いください

戦争体験や戦前戦後の暮らし、生活体験を伝える記録集「戦後 70 年」 応募用紙

平成 26 年 月 日

題 (タイトル)					
体験者	ふりがな氏名			年齢	歳 生年月日 明治 大正 昭和 年 月 日
	連絡先住所電話番号	〒 —			
市(郡) 町 番 号					
		電話番号	()	—	
代筆の場合	ふりがな代筆者名				本人とのご関係
	連絡先	電話番号	()	—	
感想					

特記事項